

京都大学大学院教育学研究科
教育実践コラボレーション・センター企画
第63回 「知的コラボ」の会

発達障害と教育に関する連続研究会 (2)

発達特性とスマートフォンによる インターネット使用の特性

話題提供：高橋 宥潤 氏
(医学研究科 人間健康科学系専攻
修士2回生)

近年、問題のあるインターネット使用 (problematic internet use: PIU) が注目されており、自閉スペクトラム症や注意欠如多動症といった発達特性との関連が指摘されています。本研究ではスマートフォンによるインターネットサービス使用に焦点を絞り、発達特性および併存する精神的問題とPIUの関係、発達特性のある人のインターネット使用における特徴について検討します。

神経発達症特性がある人の就労に おける能力発揮支援に向けて

話題提供：山田晶子 特定助教
(医学研究科 人間健康科学系専攻
先端作業療法学講座)

神経発達症特性がある人の就労においては、特性と環境とのマッチングが重要ですが、特性の理解や合理的配慮が十分になされているとはいえない現状があります。現在SMBC京大スタジオで実施しているプロジェクトについてご紹介し、多様な人々が能力を発揮できる就労環境の整備について考えます。

【日時】2025年5月29日(木) 13:30~15:00

【場所】教育学部本館 第1会議室

- 対象：京都大学の教職員・学生、教職員の紹介者
- 参加希望の方は、下記のフォームからお申し込みください。
※資料準備の都合上、事前申込をお願いします。

締切：5月28日(水)

<https://forms.gle/D4zS9JQ5ru4ddkHu8>

- お問い合わせ等は次のメールアドレスまでお知らせください。
collabo@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

